

JSPEN の活動への積極的な貢献を評価し、以下の条件を点数化して、合計 40 点以上を要件とする。

また、「5」または「9」のいずれかを必須条件とする。

対象期間：2023 年度～2026 年度

	条件	点数	補足
役員実績			
1	過去にJSPENで理事、監事、特任顧問として役員を務めた実績を持つこと	10点/期(2年間)	最大10点まで認める。 ※会員マイページにて確認
学会活動実績			
2	過去4年以内に、JSPENの委員会、ワーキンググループ(WG)、またはプロジェクト(PT)への参加経験を持つこと	委員長・副委員長： 10点/選任1回 委員： 5点/選任1回	委員会等への選任1回につき算定します。1回の選任期間が複数年度にわたる場合でも、年度ごとの加算は行いません。改選等により再度選任された場合は、同一の委員会等であっても別の実績として算定します。ただし、本項目の得点上限は10点とします。 ※会員マイページにて確認
3	過去4年以内に、JSPEN主催のセミナーで講師を務めた経験を持つこと	10点/セミナー	セミナープログラムの写しを提出
4	過去4年以内に、JSPEN機関誌に論文収載した実績を持つこと	筆頭10点/編 共著5点/編	論文の表紙面又は掲載許可証等証明できる資料の写しを提出
5	過去4年以内に、JSPEN機関誌に論文を査読した実績を持つこと	10点/件	業績表に論文査読番号を記載
学術集会での貢献			
6	過去4年以内に、年次学術集会の会長、副会長を務めた経験を持つこと	会長・副会長10点	プログラム集の写しを提出
7	過去4年以内に、JSPEN主催の年次学術集会で座長を務めた経験を持つこと	10点/年	抄録集の写しを提出
8	過去4年以内に、JSPEN主催の年次学術集会で演題を発表した経験を持つこと	筆頭10点/件 共同5点/件	抄録集の写しを提出
9	過去4年以内に、JSPEN年次学術集会の査読委員を務めた実績を持つこと	10点/当該年度	査読委員として活動したことを証明するメールや資料の写しを提出
支部活動実績			
10	過去4年以内に、各支部の支部長、副支部長を務めた経験を持つこと	支部長、副支部長 10点/期(2年間)	最大10点まで認める。 ※会員マイページにて確認
11	過去4年以内に、各支部学術集会の会長、副会長を務めた経験を持つこと	会長・副会長10点	公式ウェブページまたはプログラム集の該当ページ写しを提出

■ 点数に関する注意事項

- すべての項目における得点の上限は10点です。
- 同一項目内に複数の活動実績がある場合は、それぞれの点数を加算できます。ただし、当該項目の合計得点は10点を上限とします。
- 項目2については、委員会、WGまたはPTへの選任1回を1実績として算定します。1回の選任期間が複数年度にわたる場合でも、年度ごとの加算は行いません。改選等により再度選任された場合は、同一の委員会等であっても別の実績として算定します。

例：

2023年度の1年間、●●委員会委員として選任：5点

2023～2024年度の2年間、●●委員会委員として選任：5点

2023～2024年度および2025～2026年度に、それぞれ同委員会委員として選任：5点+5点=10点

委員長または副委員長として選任：選任期間にかかわらず10点